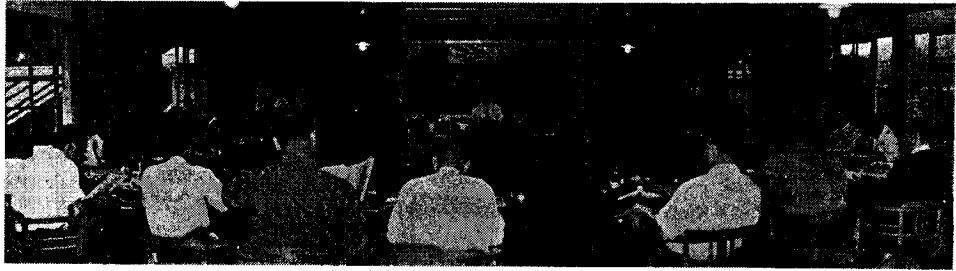




発行所 郡野民館 福井県大野郡泉村 印刷所 松浦印刷所

第28回定例村議会



(写真は第28回定例村議会)

七月十一、二日の両日村議会が開かれて次の議案が審議の上、決議されました。

- 一、村長の専決処分事項の報告について
二、村長の専決処分事項の報告について
三、村長の専決処分事項の報告について
四、村長の専決処分事項の報告について
五、和泉村教育委員選任同意要求について
六、和泉村固定資産評価審査委員会委員選任同意要求について
七、人権よう護委員の推薦について
八、和泉村一般職の職員の給与に關する条例の一部改正について

村民の声

池田先生へ

拝啓、其の後先生にはお変わりなくお過ごしでしょうか、ブラジルに渡ってから毎日故国日本のおもかげを忘れた事はありません。生れついでに筆不精も遠い異郷におりますと、日本語を書いて見たくなつたり、一人で大河に向つて故郷の言葉を叫んでみたくなつたり。(中略)
こちらでは本当のブラジル人は極く少数で、イタリヤ、ポルトガル、オランダ、アメリカ、スペイン、日本その他世界各國の移住者



農業者として

勿論我々青年隊の開拓地はサンパウロ市より五〇〇Kの奥地です。年々何回しかネオンの光にお目にかかれませんが、夜になればヒヨウの鳴き声や大鳥の羽ばたき音が、逃げ回る弱動物の悲鳴など、さすかに未開地ブラジルの実感です。町の近くでは大昔と近代と入り

八月強調目標

夏の事故防止につとめよう
一、各地で交通事故や水難事故が続出して居ります。夏はとかく気がゆるみ勝ち、規律正しい生活をしましょう。水泳には必ず二人以上で行きましょう。寝不足はあらゆる失敗のもと。睡眠は充分に取りましょう。

電源開発の補償基準提示す

七月二十一日役場において対策協議会、水没同志会の委員会において、電源開発KKより長野ダム補償基準提示表が提示された。これに対する回答は協議会、同志会それぞれ検討の結果八月中旬頃になる見込み。

公民館主催 救急法講習会

七月十二日朝日中学校に於て、日本赤十字社福井県支部事業課長向山久太郎先生を講師に招き、人工呼吸法、骨折や打撲傷の救急法その他急患の手当等、六時間に亘り講習を受けた。女子八名を含む二十七名の受講者は、向山先生自ら毛布にくるまったり、速成タンカに乗ったり、或は患者が「こんな恰好をした時」などと身ぶり手ぶりよろしく、受講者を楽しく学びとらせる講習に、受講者は時間を忘れて熱心に聞いたり実習を受けた。



尚十月上旬第二回講習会開催予定をしております。(写真は救急法講習会の一コマ)

南北越美線の全線開通期して 両県の期成同盟会発足

その昔は岐阜県と福井県がたがいに連絡をとりつつ越美線の貫通を願つて運動を行つた一時代もあつたようであり、茲十数年來福井県側のみ単独に越美北線期成同盟会を結成して、絶えず促進の陳情を続けて参りました結果、さきに福井より勝原までが開通しその時をなじむうして当地の電源開発の問題が台頭する等の事もあつて、延長工事は事実上中止の形となり、それ以来この問題の成否に直接的な関係と影響をもつた村が総べての中心となり、県や同盟会を動かすに共に関心をもち、更にはその都度局面の展開、情勢の変化等は本紙を通じてお知らせした通りでありまして充分御承知のことと思われまふ。

役場事務一部配置がえ
七月一日付左記のように事務分担が変更された。(カッコ内旧任)
朝日支所長 佐藤助夫(戸籍民生係長)
戸籍民生係長 尾崎久也(全係)
中山正治(朝日支所長)
教育委員に鈴木俊長氏
七月二十二日付
松下新一氏辞任に伴い後任教育委員に鈴木俊長氏(中童)が任命された。

中童鉱業所長に永松勇氏
七月十八日付
日本亜鉛鉱業KK取締役近藤敏夫氏は本社常務取締役に栄転、後任に、前三井金属鉱業KK神岡鉱業所次長永松勇氏が赴任された。

この度郡上郡の町村会が主動力となり福井、岐阜の両県並びに沿線の各町村に呼びかけを行ひ、去る七月二十日岐阜県八幡町に關係者があつたり、極めてなごやかなうらに「国鉄越美南北線貫通促進期成同盟会」が発足致したのであります。

商工会指導員に島田一幸氏
七月一日付
和泉村商工会指導員に島田一幸氏新任

巡回診療のお知らせ

八月二十五日に県厚生指導所主催の巡回診療を大和小学校で実施します。診療科目は整形外科と耳鼻科です。この様な患者は診療を受けるようにして下さい。特に身体障害者でまだ身体障害者手帳の交付を受けていない者はこの機会に診療を受けて該当する者はその場で診断書がもらえるし身体障害者手帳の交付手続もしてもらえます。こぞつて診療を受けるようにして下さい。

無医地区巡回診療

七月十三日、無医地区巡回診療が泉保健所、及び村診療所共同で高知地区で行われた。(写真は診療のひととき)



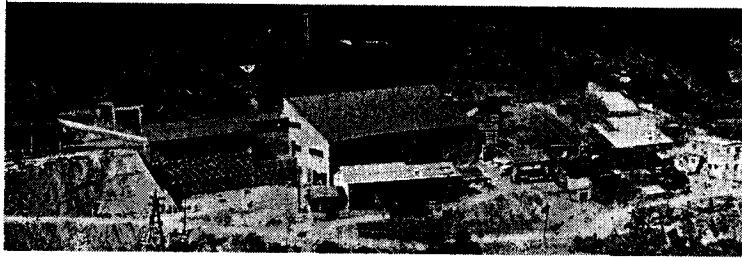
たものとして喜びを深くするのであります。当日の出席者は福井県側は知事代理として橋本部長、揚原県議長をはじめ、県会議員四名、福井市及び当村の外沿線市町村長及び各議員、岐阜側は松野知事、鷺見県議長、岐阜市市長等沿線市町村並びに郡上郡の市町村長、議長等総勢六〇名を数え、来賓として岐阜県選出国會議員二名、岐阜工務局長を迎える等極めて盛会であり、会長に岐阜県知事を副会長に福井県知事を夫々選出したのであります。

10年間に5倍の生産量

灯台元暗らしたか、身近な村内にありながら「いずみ」の読者の方は、中産鉱山については、あまり詳しくご存知ないようだから、という依頼がありましたので、会社の概要・沿革現況および将来性などを、数回に分けてお知らせいたします。

中産鉱山

【会社の概要】①会社名および所在地、日本中産鉛業株式会社本店東京都中央区日本橋室町二の二、事業所、中産鉱山一山②資本金四、八〇〇万円③従業員数四四四人④主要製品、鉛・亜鉛精⑤産出鉱量、粗産日産八五〇トン(精産六六〇トン、重産八五〇トン)⑥産出鉱量全国第八位、亜鉛産出鉱量全国第五位(会社別、昭和三十五年)⑦創



写真は建設中の選鉱工場を中心とする現場風景

10年選手



信仰一途に生く三島重馬さん

本県は昔から仏教王国とさえ言われるが、和泉村でも、いま後野部落の三島重馬さんは、本村では最も多くの人々の知る一番熱心な仏教信仰者の一人である。昭和六年以来このかた、実に三十数年を部落の道場世話として以上の務めを成して来た。もちろん人手不足の戦争末期の頃には、たとえ一人でも道場冬期の除雪、又台風時期の防災の準備などをして守り抜いたと言いきわめて熱心な信心者であつて、特に戦後の物資不足の折柄も道場の諸設

季節風

善意銀行

「あなたの灯をもう少し高くかかげて下さい。恵れない人たちの行く手を照らすために、アメリカのヘレンケラー女史のこのことばを掲げて昨年の十月に善意銀行が店開きをしたもので、いまや至る所の市や町や村に拡げられている。どんな小さな善意でも預る銀行で技術、努力、施設、金品、団体、

研究、創意の七部門に分類され、それぞれの口座に預金される。例えば広島で病気でねている少女が北海道の風景を見たいと想いついて、北海道に、そんな人達を慰めたいとの善意をもつた人がおられる場合、善意銀行に預金してあげれば、それがすぐ実現出来ることとなる。又床屋さんが技術を預金してあげれば、不幸な施設の子供達の散髪に早速出陣出来ることになる。今一番話題になっているのは、

平家の落武者が発見 最初は銀鉱山として

この奥越の山深いところに、だれが最初に鉱石をみつけたのか、どうか、昔はあまり人も住んでいなかったはずだ。大納部落の長老、前村長の谷口市松さん(元日本中産鉛社監査役、中産鉱山の生みの親といわれる人)たちの話によると……この昔京都近郊の大原在から戦いに敗れて流浪した平家の落武者が、きびしい源氏の追手の目を逃がれて、この山奥に安住の地を求めた、ということだ。(つづく)

たのしい夏やすみ

- ◎病気のよぼう
1、朝のはみがき、食前の手洗いをわすれないようにしよう。
2、夜ねるとき、はらをはきやすのは病気のよぼうになります。
3、生水をのまないように、生物をとばるときはよく洗ひしよう
- ◎せいかつ
1、早ね、早起き、元気でラジオ体操に出よう。
- ◎あぶないあそび、あぶないところへ行くのをやめよう。
2、水あびにはお友達と行き、準備運動してから水に入りましょう。
3、交通事故、ゆうかい事故にじぶん気がつかないように。
4、ひるねをしましょう。
- ◎おべんきよう
1、朝すずしいうちに、時間をきめて、おべんきようしましょう。
2、何日もつづけるかんきつ、何時間もかかるような作品など、夏休中はとめてよい時です。
3、おとうさん、おあかさんと一緒に遊ぶのついでに、よいおべんきようになります。

稲作試験の中間成績

農業講座

今年ほど稲熱発生が多さが、品種の間で違いのある事も珍らしく品種の稲熱に対する抵抗力が、稲作り人大事なポイントである事が一段と認められています。フジミノリは一昨年から調査結果からも、稲熱に強く、収量が多くなつており、今のところフジミノリはさきまですが、今年葉稲熱の発生が少なく、今までの成績もよくフジミノリと同程度の稲熱に強いと思われるものに、ふ系五五号と東北七九の二つの期待の品種も出て来ています。ホウネンワセは収量は多いのですが、葉稲熱に弱いので天候不順の年は特に

学校別夏休み期間

日進小	七月二三日	八月二五日
朝日小	七月二二日	八月二三日
大納小	七月二二日	八月二五日
東部中	七月二二日	八月二五日
朝日中	七月二二日	八月二五日
大納中	七月二二日	八月二五日

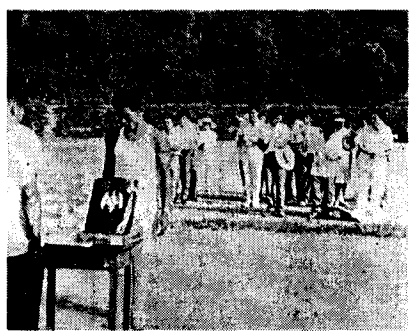
国鉄定期運賃

国鉄の赤字問題で石田新総裁が運賃のことでいろいろ言われる中、定期運賃の値上げ問題が話題になってきている。定期運賃には通学定期と通勤定期とあり、その割引率は通学定期は九割二分三厘、通勤定期で八割

大納が総合優勝

和泉村青年陸上 村体協、青年団共催和泉村青年陸上競技大会は七月二十一日、朝日中学校グラウンドで開かれ、県体予選を兼ねた対抗戦で熱戦を展開した。成績次のとおり

- 男子100米、栗守剛次郎(後野)12秒9
- 200米、山本忠光(下半原)25秒6
- 500米、美濃島茂夫(大谷)4分38秒2
- 1000米、美濃島茂夫(大谷)18分26秒8
- 1500米、美濃島茂夫(大谷)27分55秒2
- 2000米、美濃島茂夫(大谷)37分55秒2
- 3000米、美濃島茂夫(大谷)54分55秒2
- 4000米、美濃島茂夫(大谷)1分12分55秒2
- 5000米、美濃島茂夫(大谷)1分37分55秒2
- 6000米、美濃島茂夫(大谷)2分12分55秒2
- 7000米、美濃島茂夫(大谷)2分47分55秒2
- 8000米、美濃島茂夫(大谷)3分22分55秒2
- 9000米、美濃島茂夫(大谷)4分07分55秒2
- 10000米、美濃島茂夫(大谷)4分52分55秒2



写真は稲作試験の中間成績発表の様子

成育上々の 水稲直播栽培

水稲省力作栽培が叫ばれ各地で去り年頃から稲の直播作が試験されていますが、和泉村においても川合部落の婦人農研グループが本年直播試験栽培を行ったが非常に好成績を挙げ、来年は普及段階まで進めたいと言っている。

夏休によい子の蚕かい

日進小学校では農協養蚕部の協力で、夏休中に子供たちが各自自宅で蚕を飼うことになった。本年度もなごり、働くことの喜び、継続観察の根柢力養成などよい部分がある。まげ代金は各児が田中清一氏提唱の、国土建設一円貯金にあずけることになっている。

かじか

「当村の五年後」これは直接大切な問題である。村当局、青年、婦人、老人、学校等各界代表者を網羅して「将来を語る会」を持ちたいもの。

◆上品な言葉

言葉は時代と共にその意義を多少或は全く変えて行くことは御存じのとおり。電化した今日、汽車というの、バスで行く遠足もおかしい。標準語でさえ、このようにあやしくなり、訳語めいた日本語も出て来る。会議を持つ、に弱い、などは本来の日本語ではないようだ。まあ、しかし時代を反映した新鮮味をつける為、余り下品でないものはニウアンスもあつて差支えないが、何でも流行を追うのもどうかと思う。BGなどは日本で盛んに使っているが、これは商売女のこと、女事務員のことならOGとすべきである。レジャブームという流行語が今はパカンスに変わったらしい。ヒマを通りかかると空白、虚脱状態をさしているの程度が悪くなった。上品な言葉をつかいたいの。

◆出すべきものは

ペルシャ湾に石油が知られている。国クエートでは全国民無税で教育も全部無料、教科書は勿論食物も衣類も一切支給されると聞いてはうらやましいように見える。しかし、その大公(君主相当)は世界一金持であるというのに、文化は極めて低く、国民は教養も無く発言権もないとのこと。いわば独裁専制政治。余りうらやましいとは思わぬ。私たちが早や古来の遺物である奴隷的地位に甘んずるものではない。出すべきものはチャンと出して、言うべきことは堂々とやる。文化国家や、先進国で無税の国はどこにもないこと分かる。